

もしもに備えて

# 国保のポイント

## 登場人物紹介



保険年金課  
国民健康保険係

A君

国保を担当して3年目。  
市民のみなさんに国保制度を知ってもらおうと、日夜、分かりやすい国保を目指し奮闘している。



保険年金課  
国民健康保険係

Sさん

市民のみなさんに直接接する仕事がしたいと窓口を希望し、異動してきたばかり。目下、国保制度について勉強中。

登別市の国民健康保険についてのお問い合わせは

**保険年金課 (☎⑧ 1771)**

Eメールアドレス  
kokuhō@city.noboribetsu.hokkaido.jp

健康で生き生きとした生活を送ることは、すべての人の願いです。

しかし、『もしも』急に病気になつたり、けがをしたりして、病院で治療を受けなくてはならなくなったらどうしますか。

みなさんは、経済的な心配をすることなく、安心して病院で治療を受けられる備えはしていますか。

すべての人は、必ず何らかの医療保険制度に加入しなければなりません。その制度の一つが『国民健康保険（国保）』。

一人ひとりが、国民健康保険制度を正しく理解し、互いに支え合うことで、病気やけがなどに備えることができます。

最初、国保の仕事は保険証を発行していればいいのかな～なんて甘い気持ちでいましたが、いろいろ難しいことばかりで…。先輩、何かてつとり早く国保を理解する方法はないですか。

そんな方法があつたら僕が教えてほしいよ。君はまだ国保に異動したばかりだけど、市民のみなさんから質問や相談を受けるときは、新人だと古株だとかは関係ないからね。まあ、今日は、国保の基本について少しレクチャーしてあげるね。国保を知るためにには、まず、保険制度を理解しなくちゃいけないね。

そうですね。「木を見て森を見ず」ではいけませんからね。よろしくお願いします。

生命保険や自動車保険などは、もしものときのために加入するよね。将来の災害に対して、その負担をみんなで共同分担しようと、いう考え方なんだ。

共同分担というと、例えば自動車事故を起したとき、事故の費用を一人で負担するのではなく、みんなの掛け金で賄うことです。

そう、「もしも」のときのみんなで助け合う相互扶助の精神に基づいているんだ。国保は医療保険だから医療に関する「もしも」のための保険ということになる。

そうですね。医療費も入院なんかするとばく大なお金が必要ですからね。医療保険に入つていなければ不安ですよね。

あれば憂いなし』ですね。

それと、国民は必ず何らかの保険に入らなければならないことになっているんだ。このことを『国民皆保険制度』というんだ。

医療保険にはサラリーマンなどが入る社会保険や公務員の共済組合などがいるよね。これらの人と生活保護以外の人はすべて国保に入らなければならぬことになっているんだ。具体的には、年金で生活している人や自営業、農業、漁業の人などが該当するね。

もううようになつたら国保に入ることになりますよね。そうすると、ほとんどの人がいづれは国保に入るこ

すね。まず、保険ということはどういうものなのか。保険といつて頭に浮かぶのは何？

生命保険と自動車保険、それに健康保険、国民健康保険ですね。

それじゃあ今、社会保険に入っている人も退職して年金をもらうようになつたら国保に入るということですね。そうすると、ほとんどの人がいづれは国保に入るこ